

CONTENTS

- 2 情熱の奥州人
- 4 【特集】 インターナショナルリニアコライダー
I L Cの東北誘致を実現させたい
- 10 「春の叙勲」「危険業務従事者叙勲」 — 受章者の紹介
- 11 チャレンジデー 2013
 オリジナルナンバーの受け付け開始
- 12 **2013 奥州の春まつり グラフ**
- 14 結 - ゆい - ~ 30 の地区振興会による協働のまちづくり実践事例 ~ 「若柳地区振興会」
- 15 市の出来事から
- 16 まちの話題
- 18 つながれ 広がれ NPOの輪「奥州『あい』結び隊」
- 20 子そだて広場
 市長コラム「おうしゅう羅針盤」
- 21 消費生活相談Q & A
 わが家のアイドル
 子ども喜ぶ人気メニュー
- 22 キラリ人輝く
 夢トーク
- 23 クラブ紹介「前沢高校バレーボール部」
 ぼんたのつぶやき
- 24 くらしの情報
- 28 奥州遺産「高根神社」(水沢区)

〈今月の表紙〉



県 I L C 推進協議会（元持勝利会長）による視察団は、4月10日から15日までの日程で、スイス連邦ジュネーブ市にある欧州合同原子核研究機構（CERN）を訪れました。本視察団は総勢35人で構成し、本市から小沢昌記市長を含む7人が参加。写真は、CERN内の建物で最も目立つ木製ドーム型見学施設「グローブ」。高さ27m、直径40mの本施設は、CERNのランドマーク的な存在です。

【関連記事：4～9ページ】



真剣なまなざしで糸のこ盤に向き合い創作活動に励む



子どもや高齢者を 笑顔にする組み木作り

高橋 健一さん（58歳）
 前沢区あすか通二丁目



たかはし・けんいち◎昭和30年前沢区宇山下生まれ。脱サラし、組み木作家として活動する兼業農家。妻、長男夫婦と孫、二男夫婦、母親の8人家族。

前沢ふれあいセンターの北に位置するニューアステイ前沢。組み木作家の高橋健一さんは、あすか南公園そばの住宅地に自宅を構える。糸のこ盤で木を裁断する音が、健一さんの自宅からリズムよく響く。全国組織「組み木創作の会」に所属する健一さんは、現在、東北地方全域が活動の場。組み木の材料には、「ブナ」や「セキトウ」や「ケヤキ」などのほか、ジンダイケヤキという貴重な木材も使用している。

「現代の子供は、遊び感覚で物を作る機会が少ない。幼少の頃に物作りを体験させたい」と情熱を傾ける健一さん。地元小学校や地区センターの講座などで指導を行ってきた。現在、クラブ市内に積極的に参加。山形県鶴岡市で毎年4月に開催される「庄内クラフトフェア」から、11月に八戸市で開催される「はっち市」まで、東北各地のクラフト市に参加している。

※クラフト市…木工・陶磁・染織・金工・ガラスなど、手作りの作り手が集うイベント